

「議会傍聴で学んだ事を学校で活かす」松枝 心花

「貴重な体験～議会傍聴～」

仲野 結葵

12月5日に議会傍聴へ行きました。そこで学んだことが3点あります。

1つ目は、自分が体験した事や、日常での例えを発言していた事です。何も分からない私たちからすると、「ん？」とか「どういう事？」などたくさん疑問がでてくるけど日常の例えがでると分かりやすく、「なるほど」となりました。

2つ目は、大きな声でハキハキと返事していた事です。声が小さいと相手に伝わりづらく、誤解をうんでしまうので、私も学校で大きな声で相手に伝わりやすい返事がしたい。

3つ目は、手をピンッとあげていた事です。意見を言うときに、手をあげてピンッと立てて、とてもきれいだなぁと思えたので、学校で、手をあげるときに、ピンッときれいに、すぐ手をあげたいです。

議会傍聴を見て、学校で、礼、大きな声、手のあげ方などを大切に、学校で活かしたいと思いました。

私は、12月5日に議会傍聴へ行きました。1学期に、社会科の学習で日本の政治について学びましたが、実際にしているところを見ると、議会の大変さや迫力を感じました。議員さんの質問や提案にそって、担当課の方たちは、問題解決に向けて今、行っている活動を、例をもとに説明していました。質問をするとき、提案をするときも、現状や事実、自分の体験も入れて、理由、例とともに話していました。この話し合いでは、国民の、こうしてほしい、ああしてほしいという願いももともと、話し合っていました。理解したら「理解しました」、分からないところがある、さらに質問をしていて、納得するまでしていました。この話し合いは、私達が安全・安心に過ごすためにとても必要なことなのだ分かりました。私達のために、坂町をより良くしていこうとしてくれて、ありがとうございます。貴重な体験をさせてくださり、ありがとうございました。

「議会傍聴で学んだこと」

木村 尤斗

「議会傍聴で見た議員さん」

金子 千紘

ぼくは、12月5日に議会傍聴へ行きました。そこで学んだことが4つあります。

1つ目は、議会傍聴も学校と同じように手を挙げることです。意見や、反対意見のあるときなどに番号を大きな声で発言し、当てられていました。ぼくも、このように手を挙げたいと思いました。

2つ目は、トランスフォーメーションというものがすごく大切と主張していたことです。トランスフォーメーションというものの意味は分からないけどすごく大切なことだということになりました。調べたいと思います。

3つ目は、坂町内の小、中、高等学校がラインにて欠席れんらんできることについてです。便利だと思いました。

4つ目は、町長と議員さんで話すことが多いことです。坂町に関わる話は必ず町長が出て話していました。

学んだ4つのことを学校の学びとつなげていきたいです。

12月5日に議会傍聴へ行きました。そこで学んだことが3つあります。

1つ目は議員さんの聞く目線です。誰かがお話をしているとき聞いている議員の方や話している人の目を見て聞いたり、資料を見て聞いたりもあって、話している人も気持ちよく話せるのではなかっかなと思いました。

2つ目は、理解したことを行動で表しているところです。誰かが意見を言っているとき相づちをしながら議員さんが主張に対して、理解していることを行動で示していることが分かりました。

3つ目は、丁寧な言葉づかいで話していたことです。意見を言うときも質問するときもとても丁寧に話していて、議員さんはいつもこのような事をあたり前のようにできずごいなと思いました。

私は議員さんがハキハキと大きな声で自分の意見を言っているのを見て、「私も意見を言いたい」と思う事ができました。

子どもたちから見た議会



横浜小学校6年2組が傍聴

※6年1組は学級閉鎖のため欠席

「一人も取り残さない町づくりを」北本 祥子

「議会傍聴で新しい知識を」

徳地 蒼太

12月5日に議会傍聴へ行きました。そこで学んだことは2つあります。

1つ目は町民のためという強い気持ちです。ここで決まったことを現実にするには、莫大な費用がかかります。より多くの町民に寄りそい、考えられていました。話で話していた。「今ここにいる議員は町民に選んでもらった町民の代表です」という言葉が、私たちは選んでもらったわけではないけれど、横小の代表6年生としてまだできることがあるのではないかと考えさせられました。

2つ目は人の話をきく人と聞くことです。これは1年生から言われてきたことですが、議会を見て新たな学びがありました。うなずいたりメモをとったりすることで自分のためにもなるし、相手もうれしい気持ちになるんだと再度学ばされました。

私は議会と6年生の今と照らし合わせて考えることはたくさんあり、他学年の気持ちに寄りそい生活したいなと思いました。

12月5日に議会傍聴へ行かせていただきました。そこでいろいろのことを学ばしました。特に学びを深めることができたことが3つあります。

1つ目は、話し合うときの言葉の使い方です。自分の意見を主張するとき、敬語を使って話すと、相手の考え方が深まったり、マナーがよく、他の人の気持ちも安定したふんいきになれるという良さが分かりました。

2つ目は、「賛成」や「反対」を主張するときには、きり区別することです。「賛成」「反対」などのときは、なぜそうなのかの理由や根拠をつけると、相手により理解してもらえたりすることは工夫の一つだと思いました。

3つ目は、1つの質問に成立するまで話し合うことです。ちゃうとはんぶんなところで話が終わり、てしまうと、頭の中が整理できず困難にな、てしまうからです。

今回議員さんお手本で学んだことを相談するときや話し合うときに活かしたいと思います。